

① 学習指導案

単元名 (全20時間)	わたしたちのまち
学習のねらい	学校の周りを歩いてみたり、公共施設や寺社の方々から聞き取ったりするなどの活動を通して、よいまちにするために努力したり、伝統を受け継いだりしていることに気付き、自分のまちのよさをまとめたり、発信したりすることができる。
学習内容	1 学校の周りを探検する。 2 探検してもっと知りたいことを調べたり聞いたりする。 3 自分が好きな場所の地域カルタを作る。 4 地域カルタを発表する。
参考資料 準備品 実施場所等	白地図 タブレット型PC


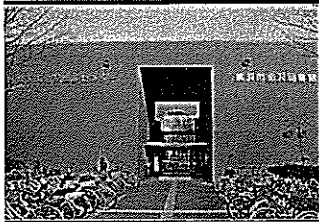
学習の流れ


時間	学習活動	教師の指導	評価
1 ～ 12	・学校の周りを歩いて、気付いたことや分かったことを白地図にまとめる。	・マナーを守り、安全に気を付けて、探検するようにする。 ・目印となる建物や気付いたこと分かったこと短い言葉で白地図に書くようにする。	・学校の周りの特徴に気付き、人々がよいまちを作ろうと努力していることが分かる。
13 ～ 15	・もっと知りたい場所をもう一度探検し、話を聞いたり、調べたりする。	・話を聞いたり、本やパソコンで調べたりして情報が集められるようにする。 ・お気に入りの場所として写真を撮っておくようにする。	・自分の疑問を解決するための手段を考えている。
16 ～ 18	・地域カルタを作る	・調べやことをもとに分かりやすい言葉で読み札を作ったり、絵札を描いたりする。	・必要な情報を整理することができるか。
19 20	・地域カルタを発表する。	・自分のカルタにはどのような思いが込められているか伝えられるようにする。	・自分の思いや願いをカルタという方法でつたえようとしているか。

<留意点>

- ・安全やマナーに気を付けてまちに出かけられるようにする。
- ・一人1枚は必ずカルタを作成するようにする。
- ・一人一人のまちへの思いを大切にし、子どもたちと話し合いながら、分担をきめるようにする。

② 事業実施報告書詳細

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
① ② ③	野島公園	高いところから自分たちの住んでいる町を見て、東西南北の様子を観察し、まとめる。		東には海が広がっている。 西は八景駅やマンションもある。 北は少し山のようになっている。 南には海、マンションもある。
④ ⑤	称名寺	学校の北側を探検しする。称名寺まで歩き、行くまでの様子や中の様子を調べ、まとめる。		北側は土地が高い。道も狭く、店やマンションは少ない。称名寺にはきれいな池や橋、古い建物があつた。いつ、建てられたのか。もう一度行ってみたい。
⑥ ⑦	区役所、 地区センター方面	学校の西側を探検し、どんな様子か調べ、まとめる。		西側はたいらで道が広い。ビルやみんなのための施設がたくさんある。 地区センターに入りたい。
⑧ ⑨	龍華寺 瀬戸神社 琵琶島神社	学校の南西を探検し、どんな様子か調べまとめる。		龍華寺は600年まえからある。 瀬戸神社も古くからある。琵琶島神社は周りが海に囲まれている。誰が建てたのかな。

⑩ ⑪	野島海岸	野島海岸に行き、生き物の観察をし、まとめる。		野島海岸にはたくさんの生き物がいる。 海をきれいにしている生き物もいる。 海にゴミがたくさんあった。
⑫ ⑬ ⑭	それぞれの場所	もっと知りたい場所をもう一度探検し、話を聞いたり、調べたりする。		金沢文庫には750年前のトンネルがあるんだ。 平潟湾にはいつもたくさんの釣り船がとまっている。 海の公園には足つぼがあるのが不思議。 野島海岸は横浜唯一の自然海岸なんだって。
⑮ ⑯	教室	読み札を作る。	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 海の公園 金沢にしかない アサリある </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 黄色い菜の花 池を囲む 称名寺 </div>	読みやすいのは、五七五だ。 入れたい言葉があるんだよ。 この文で伝わるかな。
⑰ ⑱	教室	絵札を作る。		はっきりとした色にしよう。 写真を見ながら描こう。
⑲ ⑳		金沢のまちの景色やよさをみんなに伝えよう。	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"> 休校のためできませんでした。 </div>	私のお気に入りの場所を金沢小のみんなにしてほしい。 カルタで遊んで、このまちをもっと好きになってほしいな。

③ 実施内容について

(1) 実施にあたり工夫した点

- ・社会科のまち探検の学習と合わせて行うことで、時数の削減になった。
- ・まちについて深く知ることができるように、興味をもった場所には何度か行くようにした。

- ・自分で見るだけでなく、本やインターネットでさらに調べたり、その場所に関わる人から話を聞いた
りした。
- ・まちのよさをカルタの読み札として表すときは、短い文で伝えたいまちのよさが表現できるように国
語の学習と関連させた。
- ・子どもがいくつかのグループに分かれて多方面に出かけるときは、保護者にも付き添いをお願いし、
安全面に配慮した。

(2) 実施にあたり苦労した点

- ・今年の夏は熱中症指数が高い日が多く、予定通りにまちに出かけることが難しかった。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校が休校になってしまい、自分たちの活動や出来上がった
カルタを全校に発信することができなかった。

(3) 児童の反応

- ・自分が不思議だな、すてきだなと思った場所に訪れる度に新たな発見をしていた。
- ・作成の途中で、全体でカルタを共有したときには、さらによいものにしようと思いをたくさん出して
いた。
- ・金沢小学校のみんなに自分たちが作ったカルタで遊んでもらい、みんなが気付いていなかったまちの
よさを伝えたいという思いを強くもっていた。
- ・出来上がったカルタが手元に届いたときは、とても喜んでいました。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

- ・子どもたちと一緒にまちにでかけ、いろいろな人に話を聞くことで、金沢のまちの知らなかったこと
をたくさん知ることができ、あらためてまちの魅力に気付くことができた。
- ・できあがったカルタを通して、まちに対する子どもたちの思いが担当外教諭にも伝わった。

(5) 今後の課題と取り組み (児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等)

初めのうち、こどもたちは目に見えるまちの様子に興味を示していた。それだけで、まちのカルタを作ると図工になってしまう。そこで、何度も訪問したり、さらに疑問を調べたり、人と関わったりすることで、見てわかることだけでなく、まちのために努力している人の思いやまちに対する自分の思いもカルタ

に表せると感じた。

今回は、学校が休校になってしまい、できたカルタをどのように活用するか、まちのよさをどのように伝えるかまで、子どもたちと話し合うことができなかった。カルタを作る前に、見通しをもっていればさらに活動が深まると感じた。